

東京都議会 無所属 東京みらいNEWS

2020新春号



「目が見える人も見えない人も同じ情報と一緒に読むことのできる点字「ブレイルノイエ」で作成したロゴ

AIを活用した政策提言に挑戦!

無所属 東京みらいでは、民間調査会社と連携し、AI(人工知能)を活用して、社会課題を「見える化」し、政策提言へとつなげていく新しい挑戦をしています。



▼ 本会議、特別委員会にて質問した一部をご紹介します

令和元年 第四回定例会一般質問にて



斉藤れいな
(政調会長)

多摩市・稲城市選出

Q 家族などからのサポートがなく、妊娠判断の産科初診費が捻出できずに悩み苦しんでいる「未受診妊婦」への支援を図っていくべき。

A 産科等医療機関などへの同行や初回産科受診料への支援について、年度内に本事業を実施する予定。(福祉保健局長)

▶2020年1月6日より産科受診同行支援開始

令和元年 第三回定例会一般質問にて



おくざわ高広
(幹事長)

町田市選出

Q ソーシャルファームについて、就労に困難を抱える者を雇い入れた事業者が自律的に稼いでいくために、その資金調達などを支援すべき。

A 創設に当たっての資金面でのサポートなどを今後検討。(産業労働局長)

※ソーシャルファームとは、就労に困難を抱える者とそうでない者が共に働き、自律的な経営を行う社会的企業であり、東京都では、全国初の条例が制定。

令和元年 各会計決算特別委員会にて



森沢きょうこ

品川区選出

Q 史上初めて知事が出席する中での決算審議を、令和2年度の予算編成にどのように活かしていくのか伺う。

A 東京都の舵取りを担う経営者の立場から、決算審議でのご意見等を踏まえ、明るい未来を切り拓く予算を作り上げていく。(小池知事)



▼ 2年間で特に力を入れたきたこと、その進捗

斉藤れいな

特に力を入れてきたこと

都政での進捗

- 適切な性教育の実施 → 15年ぶりに「性教育の手引き」改定、モデル授業実施
- 不登校生徒支援・いじめ対策 → 教育支援センターの機能強化、いじめに対するSNS相談
- 障害者やLGBT等 性的少数者への差別解消 → 「東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例」の制定、LGBT等性的少数者への差別禁止を盛り込んだ人権条例の制定
- エネルギーの地産地消 → 卒FIT後の太陽光発電買い取り事業、地産地消型再エネ倍増事業※
- 無電柱化(稲城市役所・消防署前) → 令和2年度に該当箇所の無電柱化調査開始予定
- 多摩ニュータウンなどの団地再生 → 買い物弱者への支援強化、見守りを促すおとな食堂モデル事業創設※

※各局からの令和2年度予算要求にて盛り込まれた内容

おくざわ高広

特に力を入れてきたこと

都政での進捗

- 就労困難者への支援 → 「都民の就労の支援に係る施策の推進とソーシャルファームの創設に関する条例」の制定
- 再犯の未然防止 → 東京都再犯防止計画の策定
- ひきこもりの方々への支援 → ひきこもりの長期化にも対応(青少年治安対策本部から福祉保健局へ移管)
- 障害者の地域共生支援 → 手厚い職員配置を行っているグループホームに対する支援を拡充
- 動物との共生社会実現 → ペットショップ等での普及啓発を開始
- 多摩都市モノレールの町田方面延伸 → 小池知事に署名提出、ルート確定に向けて検討深度化

森沢きょうこ

特に力を入れてきたこと

都政での進捗

- 男性の育休取得の推進 → 男性が連続15日育休取得した企業に奨励金
- 多様な保育サービスの推進 → ベビーシッター利用支援事業の開始、夜間保育への支援創設
- 女性の再就職支援 → 再就職支援3か月セミナー、都内各地で開始(レディGO!ワクワク塾)
- ベイエリアでの民間アイデアの最大化 → 官民連携ワーキンググループの魅力的な提言(「ベイエリアビジョン」検討において)
- ナイトライフ観光の推進 → ナイトライフ観光振興助成金の創設
- 自動運転の社会実装 → 実証実験支援等による早期事業化への後押し
- 羽田空港アクセス線整備 → 田町ルート、JRが環境影響評価。大井町ルート、具体化に向け関係者と協議。

誰もが産まれてきて良かったと思える "世界一輝く都市" へ

「東京みらいビジョン2020」を副知事に提出
(2019年12月)



乗り越えるべき課題 >>>

1 少子化と超高齢化による人口減少 2 気候変動と大規模災害による都市機能喪失のリスク

無所属 東京みらいの政策提言

東京みらいビジョン2020

("世界一輝く都市" への具体的な道筋)

5つの
パラダイムシフト

1 ダイバーシティ&インクルージョン (誰もが自分らしく暮らしていける東京へ)

1 児童虐待の根絶に向けた未然予防

- DV等のSNS相談、養育費の受け取り支援などのひとり親支援
- 産後ケア拡充、小学校朝食提供事業
- ひとり親の都営住宅優先入居、民間シェルター設置支援
- 里親フォスタリング機関創設、虐待経験者のある方のメンタルケア

2 待機児童ゼロの先にある保育改革

- 保育バウチャーなど利用者目線の仕組み
- 多様な働き方への対応
- 学童・放課後を豊かに
- 子どもの重大事故予防



3 女性活躍という言葉をなくす

- 短時間勤務、託児付きシェアオフィス整備、再就職支援
- 男性の育休促進、両親学級などの家事・育児における男女平等
- 妊産婦メンタルヘルスケア
- 選択的夫婦別姓制度を国へ働きかけ

4 ソーシャルインクルージョンの実現

- ソーシャルファームの創設
- 東京都版パートナーシップ制度などで多様な性を認めていく
- 障がい者の就労支援と工賃UPによる自立促進
- 高齢者・認知症患者の地域共生を推進

2 クリエイティブ&テクノロジー (技術開発と創造性で稼ぐ東京へ)

5 官と民の新しい関係性の構築

- イノベーションの創出(管理・規制から協働・緩和へ)
- シェアリングエコノミーの推進

6 画一化(組織)から多様化(個人)への転換

- 時間や場所にとらわれない働き方の推進
- 文化施設や都立公園を核とした街づくり
- ナイトライフ観光振興

7 保護から代謝への転換

- 中小企業の適切な廃業支援
- 起業家のセーフティネット
- 商店街の役割転換の促進



3 サステナブル&レジリエンス (持続可能な暮らしと災害からの回復力がある東京へ)

8 気候変動問題への処方箋

- ソーラーシェアリング、地域電力優先調達などエネルギーの地産地消・自産自消
- 都有施設の再生可能エネルギー利用率100%へ

9 世界標準のエンシカル消費

- 人・社会・環境に配慮した消費行動の促進
- 生体販売の抑制など動物との真の共生社会

10 東京2020大会を契機に

- AIを活用したフードロス対策
- 紙袋・紙食器の普及などのマイクロプラスチック対策



11 レジリエンス(対応力・回復力)の強化

- 家庭における雨水浸透マス、感電ブレーカーの無償貸与
- 災害関連死対策の強化

12 コミュニティの再構築・多様化

- ボランティアポイント制度など新しい地域共生の促進
- 多摩ニュータウンにおける住宅・福祉・就労の連携強化

4 セーフ&コンフォータブル (安全・安心で快適な東京へ)

13 快適な移動の確保

- 時間差インセンティブ導入など満員電車ゼロへ
- コミュニティバス、パーソナルモビリティなどの次世代交通

14 犯罪を未然に防ぐ

- 再犯防止計画における福祉・医療・住居・就労の適切な連携
- 特殊詐欺対策録音機の無償貸与など犯罪を未然に防ぐ取り組み

5 教育改革 (一人ひとりの可能性を最大化する学びを、全ての子どもに届ける)

15 一人ひとりの可能性を最大化外部人材の活用

- 東京都版STEAM教育
- ICTを活用した個別学習
- 英語で学ぶCLIL教育
- 障害の有無に関わらず、一緒に学べるインクルーシブ教育
- 本物に触れる体験(音楽・アート・起業家など)

16 全ての子どもに教育格差の是正



- 教育ビッグデータの活用
- 義務教育における多摩格差是正
- 教員の能力向上(360°評価や民間研修)
- いじめゼロへ(傍観者プログラム)
- ライフプラン(性・生)教育の充実

- PTA改革(ICT・アウトソーシング支援)
- 就学前教育・体験の充実
- 塾・習い事クーポン
- 都外私立通信制高校無償化
- 通信制サポート高・フリースクールへの通学支援

私たちが「開かれた窓」になり、都民の皆様とともに進める都政を目指していきます。ご意見をお寄せください。

